

社員の健康管理体制

目指す組織風土の中に

マネジメントの両輪

自分の健康管理だけでなく、部下の健康管理への意識・配慮も確りと働き方の変革を進め、長時間労働を削減し労働時間を適正化していく

健康についてオープンマインドなコミュニケーション
協力、助け合い、お互いさまの意識

社員の健康管理の大枠

社員が自律的に、自分の健康状態を踏まえて適切な健康管理を実施

疾病の発症予防、早期発見・早期治療のため、「定期健診」に加えて「任意検診」を受診

定期健診（必須）

健康状態の定期チェック

同年度内

任意検診（推奨）

健康状態の精密検査
（がん検診、脳ドック）

再検査

健診の診断・病状の確定

産業医

健康管理の助言

施策

健診・検診の受診促進

受診機関の増加、経済的負担の削減

社員の健康管理を多面的にサポート

仕事と健康管理の両立支援

- ・テレワーク制度の活用
- ・診察時間調整への配慮・サポート
- ・産業医・保健師への相談

啓蒙活動

健康知識・意識の向上

- ・社長メッセージ
- ・ヘルスエアライン
- ・外部セミナー

経営課題の一つ

社員の健康維持・増進

当社の人員・年齢構成も従来と異なっていく中で、社員が高いモチベーションと緊張感を持って、健康で生き活きと会社に貢献し続けないと、会社は成長・存在感を保ち続けられない虞れ